

地区研修・協議会 報告

公共イメージ向上・会長幹事分科会

宮路次期公共イメージ委員長

公共イメージ・会長幹事分科会の報告をいたします。

- ① マスメディアへの広報の要請がありました。ロータリアン一人一人が広報マンとなり、その活動をマスメディアに、1クラブ1記事をお願いしたいとのことです。
- ② マイロータリーの登録活用をお願いします。クラブの状況を確認したり、また参考となる事例も載っています。
- ③ エンドポリオナウの用品の購入と寄付を引き続きお願いします。

会員増強分科会

清水次期会員増強委員長

会員増強・維持委員会：委員長：岡村延昌（焼津RC）
アドバイザー 小林聡一郎ガバナー

各クラブから要望が多いのは、会員増強の具体的事例。注目は「衛星クラブ」で、岩見沢RCの活動例を紹介。2620地区は、会員増強は良いが退会が多く、トータルにするとワースト地区に近い。会員増強とともに維持も重要である。クラブ会長、幹事、委員長の会員増強にかける熱意が大切であるが、それとともにクラブ会員全員と意識を共有し、会員一人一人が会員増強・維持委員長として活動して欲しい。地区セミナーを7月30日（土曜日）グランシップで開催予定。講師として田中久夫氏（高崎RC）を招く。また、女性会員のための未来Designセミナーを予定。（日程未定）

ロータリー財団分科会

西島次期R財団副委員長

ロータリー財団委員会では、次期副委員長の森田様（浜松南RC）より、以下のお話がありました。

■2620地区 財団委員会の浅原年度目標

- 1) 各クラブのサポート体制の強化
- 2) 財団活動の発信・共有強化
- 3) グローバル補助金への取り組み
- 4) 財団奉仕事業の公共イメージ向上の取り組み
- 5) ポリオ根絶への取り組み

■寄付 次年度目標

- ・年次基金 \$150/人
- ・恒久基金 ベネファクター1名 \$1,000/クラブ
- ・ポリオプラス基金 \$30/人

・ロータリーカードの加入推進

・寄付ゼロクラブ ゼロ

■今後のスケジュール

1) 財団セミナー

7月16日（土）静岡グランシップ

2) 財団月間

11月 本年度も卓話を積極的に行います

3) グローバル補助金

① 人道的プロジェクト随時

② 奨学金：8月～10月 募集、11月 面接

4) 世界ポリオデー

10月24日

5) 地区補助金申請締め切り

5月15日

財団委員会はクラブが価値の高い「奉仕活動」を行うサポートのために存在します。これからも財団を最大限に活用し、素晴らしいロータリー活動になるよう、ご協力をお願いいたします。

奉仕活動分科会

大塩次期奉仕プロジェクト委員長

奉仕活動分科会では、今年度の委員会の目標に、グループ内の全てのクラブが結集して、又は複数クラブによる合同奉仕事業の推奨があり、この奉仕事業に対し、従来の地区補助金とは別に30万円の補助金を出すこととされている。この事業は、地域のニーズに応える合同奉仕事業でクラブ外から地域の参加者を集め、共に汗を流すことにより、地域に根差した奉仕活動となり、地域を巻き込み賛同者を増やすことで会員増強につながる狙いもある。

分科会では、グループをまたいだ奉仕事業の計画・提言をされたグループもあったが、各グループ間の意見がまとまっておらず、これから開かれるグループ毎の会長幹事会において協議された後に具体的な計画に進むこととされた。

ロータリープログラム分科会

鈴木次期青少年奉仕委員長

地区研修協議会に参加させていただき、青少年奉仕の意義と必要性を再度認識しました。

最初に次期ロータリープログラム委員会の小澤委員長（パワー浜松RC）から、活動方針「委員は自ら活性しお互いの繋がりを実感しながら 子供たちに寄り添い共に成長しよう」が発表されました。

次に地区および委員の役割について、